

第15号

2018年・春

NOSAI 徳島

TOKU
SHIMA

農家のみなさまに安心をお届けします。

平成29年度農業共済功績者表彰伝達
水稻・冬春野菜栽培講習会のご案内

備えの種をまこう。

臨時総代会を開催しました

3月19日(月)アステイトくしまで臨時総代会を開催しました。(本人出席70名、書面出席64名、計134名)
議長に阿南市の廣田惣一総代を選出し、全4議案が審議され、すべて原案通り可決されました。



議長に阿南市新野町の廣田惣一総代を選出

承認された議案

■第1号議案
徳島県農業共済組合定款の一部変更に関する事項

■第2号議案
徳島県農業共済組合共済規程の一部変更に関する事項

■第3号議案
料率一般改定に係る危険段階基準共済掛金率の設定に関する事項

■第4号議案
危険段階基準共済掛金率の設定に関する事項
附帯決議

平成30年度各種補助事業のお知らせ

有害鳥獣対策施設設置支援事業助成金交付

●助成対象

平成30年4月以降に鳥獣害に対する未然防止策として金網、トタン、ネット(防鳥ネットは除く)、木柵、電気柵、捕獲用罠を設置した組合員等が対象。

●助成基準

防護施設等の設置に要した経費の内、他団体からの助成金を除いた自己負担経費の20%以内で2万円(複数の組合員で構成された団体、生産組合、法人については20%以内で5万円)を限度とする。助成金は1組合員等につき、事業年度に1回とし、かつ、ほ場に対し一度限りとする。

助成金申請書を施設の設置が確認できる日までに提出し、設置等の状況を組合職員が確認する。助成金は毎事業年度末までに支払う。

詳しくは各本支所へお問い合わせください。

NOSAI徳島では、水稻広域一斉病害虫防除と有害鳥獣対策施設設置に要した経費の一部を助成します。ご希望の方は申請期日までにお申し込みください。ただし、この助成金は予算の範囲内で交付します。

水稻共済損害防止費(航空防除)一部助成金交付

●助成対象

組合員が組織する防除団体や集落営農組織が実施する航空防除(無人ヘリ等)

●助成基準

助成単価は、水稻共済引受面積×助成単価を上限とする。(10㌥当たり200円以内)

助成対象は、防除団体等で防除実績面積が1㌥以上とする。

助成対象薬剤は、本田移植以降に使用するもので平成30年度内に購入したもの。

●助成金の交付申請・請求

航空防除実施日の10日前までに申請する。交付金請求は11月30日まで。

平成29年度被表彰者

(順不同、敬称略)

農業災害補償制度施行70周年記念農業共済功労者表彰

農林水産大臣表彰

山口 喜善(美馬郡)
経営局長表彰
中野 芳一(徳島市)

全国農業共済協会展長表彰

農業共済功績者表彰

第1号表彰(共済部長・損害評価
会委員・損害評価員等の部)
農業共済功績者表彰(8名)

松村 肇(名東郡)
木本 重夫(鳴門市)
島本 径次(鳴門市)
新田 久(三好郡)
森川 福夫(板野郡)
浦辺 隆(名西郡)
平田 健(三好郡)
天田 善信(美馬市)

農業災害補償制度施行70周年記念 永年勤続NOSAI基礎組織関係者 表彰

協会長特別感謝状(8名)
西澤 禎夫(海部郡)
尾崎 伸二(海部郡)
炭谷 善美(阿南市)
阿部 栄二(阿南市)
富田 光男(海部郡)
北上 敏和(海部郡)

徳島県農業共済組合長表彰

農業共済功労者表彰

〔共済部長・損害評価会委員・損害評価員等個人の部〕
特別功労者表彰(5名)

元木 政吉(三好郡)
真鍋 金一(美馬市)
國見 公俊(美馬市)
佐藤 精一(美馬市)
杉野 利行(吉野川市)

一般功労者表彰(25名)

堀尾 賢造(阿波市)
石井喜代幸(徳島市)
中西 勉(美馬市)
三木 元二(吉野川市)
月岡 信夫(美馬郡)
森美 光明(三好市)
田村 正文(三好郡)
石槌 典代(徳島市)
山路 幸治(勝浦郡)
瀧 賢一(那賀郡)
中野 功(海部郡)
藤原 健一(海部郡)
武田 俊彦(海部郡)
山下 正喜(海部郡)
柳沢 重義(阿南市)
井上 安次(板野郡)
尾崎 俊治(阿波市)
岩野 利治(名東郡)
中川八寿紘(那賀郡)
中根 義広(勝浦郡)
椎野 仁(徳島市)

優良推進員表彰(30名)

近藤 実(徳島市)
湊 太郎(徳島市)
松本 芳典(徳島市)
田中 正(徳島市)
秋山 一雄(美馬市)
藤原 義員(吉野川市)
佐藤 武男(美馬市)
長楽 治義(阿波市)
秋田 勝美(三好市)
北野 博(吉野川市)
吉田 喜則(徳島市)
丹羽 宏文(徳島市)
鹿山 博(徳島市)
庄野 準(阿南市)
割石 新二(阿波市)
前田 信幸(海部郡)
藤原 潤治(阿波市)
西岡田治登(美馬郡)
矢野 昇(三好市)
加茂 宏之(徳島市)
東 正(三好郡)
小笠原 守(板野郡)
園浦 敦子(小松島市)
谷上 一好(勝浦郡)
久米 健夫(名西郡)
坂東 道敏(阿波市)
藤山 美文(阿南市)
米原 秀実(小松島市)
鎌田 幸雄(阿南市)
大田 政治(小松島市)
野田 一郎(小松島市)
福田 順一(勝浦郡)
田口 芳吉(美馬市)
橋岡 勉(三好市)

農業共済組合功績者表彰伝達式



受賞者代表で挨拶をする北上敏和さん

臨時総代会において、農業災害補償制度施行70周年記念特別表彰及び日頃より共済事業の運営及び制度の普及推進にご尽力された方に、組合長から賞状及び記念品が伝達されました。受賞された方々は次のとおりです。

収入保険制度が始まります

●「農業保険法」が4月1日から施行

農業災害補償法が改正され、「農業保険法」となり4月1日から施行されました。改正農業共済制度に加え、新たに収入保険制度が導入されます。収入保険制度は、2019年1月からスタートし、10月から加入受け付けが始まります。青色申告を実施する農業者(個人・法人)を対象とし、原則すべての品目がカバーされ、国庫が保険料の50%、積立金の75%を補助することから、農家負担が大幅に軽減されます。

●「全国農業共済組合連合会」が設立

実施主体は、「全国農業共済組合連合会」で農業保険法のもと、4月2日に発足しました。愛称は、NOSAI 全国連。加入手続きや保険金支払いなどの業務は NOSAI 全国連から委託を受けた地域の農業共済組合が担います。

●収入保険のシミュレーションをご活用ください

収入保険と類似制度(農業共済、収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)、野菜価格安定制度)の掛金や補填金の比較を簡易的に行うことができます。

①簡易なシミュレーション ②過去の実績によるシミュレーション ③将来の予想によるシミュレーションの3パターンから行うことができます。

(注) 種々の前提条件を置いた上でのシミュレーションであり、シミュレーション結果は収入保険と類似制度について確定的な情報を提供するものではありません。

NOSAI徳島のホームページからシミュレーションソフトをダウンロードできますのでぜひご活用ください。

NOSAI 徳島ホームページ <http://www.nosai-tokushima.jp/>

収入保険の簡易版、基準収入のシミュレーションの提供について

東部支所 (14名)

支所長	平尾 俊之
収獲共済課	
課長	幸平 勝久
(収入保険係)	枝澤 繁男
(農作)	宇民 宜将 板東 浩二
	飯田 奈菜
(果樹)	岩瀬 憲昭
資産共済課	
課長	岡久 敏弘
(園芸)	大久保和裕 平岡 敏雄
(家畜)	前川 高志 小泉伊久恵
(任意)	原田多統也 竹内 寛恵

西部支所 (13名)

支所長	安宅 則久
収獲共済課	
課長	大川 佳伸
(果樹)	大西 真司
(収入保険係)	喜多 芳和
(農作)	平岡 容子
(農作・果樹)	毛登山正樹
(畑作)	加藤 雅人
嘱託職員	内藤 和利
資産共済課	
課長	井本 一人
(家畜)	桑原 勲
(園芸)	西岡 宏規
(家畜・任意)	原田 崇史
嘱託職員	中川 智寿

家畜診療所

所長	日下 雅人
	有友 康人 前橋 克彦
	森 拓也 熊谷江里子
嘱託職員	井上 敦嗣

収入保険課

課長	武田大太郎
(企画情報課兼務)	西森 和也
室長	下岡 清二
(南部支所本務)	関本 剛士

南部支所 (15名)

支所長	溝内 克彦
収獲共済課	
課長	片山 昌樹
(農作)	山本理恵子
(農作・監査室兼務)	関本 剛士
(果樹)	八多 宏
(果樹・農作)	山本 宜弘
(収入保険係)	木田 誠
嘱託職員	佐野 行生
資産共済課	
課長	元浦 敏夫
(園芸)	平瀬 彰彦 内田 憲作
(任意)	関東 晋司 福良 朋子
(家畜)	原田 大介
嘱託職員	稼勢 信男

職員紹介

4月1日付けで、人事異動を行いました。
職員配置は次のとおりです。

本所 (29名)

参事	東浦 弘子
副参事・収入保険統括本部長	岡 佳一
総務部	
部長	萩原 新市
総務課	
課長(兼務)	萩原 新市
	棚野 博之
	町田 英之 岸田 映子
	谷 啓司 大塚 愛弓
嘱託職員	森 由江
企画情報課	
課長	湯浅 正則
	萩野 光世
(収入保険課本務)	西森 和也
事業部	
部長	日下 英樹
収獲共済課	
兼収獲共済課長	日下 英樹
(農作・畑作)	栗飯原幸弘
(果樹)	井上 和樹
資産共済課	
課長	今井 省吾
(園芸)	綿谷 高洋
(任意)	廣永 光
(家畜)	三浦 明美 本庄 隼
	中原 唯

新任
職員です!

組合員のみなさま、よろしくお願いいたします。



なかはら けい
中原 唯

本所

- 徳島市
- 粘り強さがある反面、一つの事にこだわってしまうところがあります。バランスよく頑張っていきます!
- 映画鑑賞
- 友人とカフェめぐり、動物鑑賞
- 1日でも早く、職員の一員になれるようたくさん学んでいきたいと思っています。ご指導よろしくお願いいたします。



たけうち ひろえ
竹内 寛恵

東部支所

- 徳島市
- 好奇心旺盛
- 映画・読書・旅行
- ゆっくり寝てのんびり過ごす、LIVE。
- 不慣れな点もあり、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、一つずつできることを増やしていきたいと思っています。よろしくお願いします。



ふくら ともこ
福良 朋子

南部支所

- 勝浦郡
- マイペース
- 音楽鑑賞
- テレビを見る
- 自分にできることを見つけ、進んで仕事に取り組みたいです。一日一日を大切に、立派な職員になれるよう努力したいです。

お世話になりました

退職 本所 日下 健司

定年退職 本所 内藤 和利 (4月1日から嘱託職員として西部支所に勤務)

水稲共済

水稲作付面積の変更は ありませんか？

平成30年産水稲の作付内容については、「営農計画書兼水稲共済細目異動申告票」にて申告していただいておりますが、申告時と作付面積に変更（一筆毎）がある場合は、NOSAI及び各市町村までご連絡ください。



申告票を提出されていない場合は、NOSAIで調査し、引受けをさせていただきますのでご了承願います。なお、市町村によって配布時期が異なっておりますので行き違い等がございましたらご容赦ください。

水稲共済掛金等は 期限内に納入ください

ご提出いただいた異動申告票に基づき、水稲共済掛金等を計算し、6月下旬ごろ、該当農家の皆さまへ「平成30年産水稲共済掛金等納入告知書」および「水稲細目書」を送付いたします。内容をご確認いただき、期限内に共済掛金等の納入をお願いします。

【納入期限】

平成30年7月15日
※新たに口座振替を希望される方や口座の変更等は各本支所へご連絡ください。

水稲共済の補償対象は

主食用米・備蓄用米・米粉用米・飼料用米（専用品種はあきだわらのみ）
※あきだわら以外の飼料用米専用品種・WCS・新規開田地・古代米・タバコ跡作・青刈り等は加入できません。

加入について

平成30年産水稲の作付面積が20㌥（海部郡、阿南市、小松島市は25㌥）以上の場合は農業保険法により、当然加入となっておりますのでご理解の程よろしくをお願いします。

平成29年産水稲実測謝礼を お支払いしました

評価の適正・公平を図るため、被害申告のあった筆の中から組合で坪刈り（1筆60株）をさせていただきました。組合坪刈り稲は、組合が買い取り、実測謝

礼として3月16日に該当者にお支払いしました。

麦共済

麦の被害申告を受け付けています。収穫前までに、損害評価が行えない場合は共済金支払い対象外となりますので、3割（※5割）以上の減収が見込まれる際は各本支所まで速やかにご連絡ください。※補償割合5割選択者

大豆共済

大豆共済の共済金を左記のとおり振込支払いしました。

支払月日
平成30年
3月1日

支払共済金
20,174円

戸数
5戸

水稲栽培講習会を開催しました

平成30年2月27日、徳島県立農林水産総合技術支援センター（石井町）との共催で「水稲栽培講習会」を開催しました。損害防止活動の一環として毎年度実施している同講習会には、新規就農者から水稲栽培ベテランの方まで69名が参加した。同センター高度技術支援課の三宅伸男講師により、育苗の種子消毒や田植え前後の管理や栽培管理の目安について、間断灌水や中干し、除草剤の散布時期の注意点などの解説が行われました。また、登熟期の高温による白米熟粒の発生が少ない品種として近年作付けが増えている「あきさかり」の特徴やイモチ病、カメムシやジャンボタニシの防除方法などについて説明があり、講義終了後は参加者の質疑応答が活発に行われました。



三宅伸男講師



講義は、資料やスライドを使って2時間行われた

【次回の水稲栽培講習会】

日時 平成30年6月13日（水）午後1時30分～

場所 徳島県立農林水産総合技術支援センター（名西郡石井町石井1660）で開催します。

出穂期以降の管理と防除についての講義予定です。

今回受講された方には開催通知をご案内いたします。また、今回受講されていない方でも参加可能ですので、ご希望の方は、お早めにNOSAI 徳島東部支所（Tel088-675-0120）農作物共済係までご連絡ください。



冬春野菜栽培講習会のご案内

NOSAI 徳島では、徳島県立農林水産総合技術支援センターとの共催で、組合員の方を対象にブロッコリーをはじめとする冬春野菜の栽培講習会を開催いたします。参加を希望される方は、NOSAI 本所（Tel088-622-7731）または各支所までご連絡ください。お申込みいただいた方には、あらためてご案内通知をお送りいたします。

研修内容

「ブロッコリー他冬春野菜の栽培について」

時間・場所

日時／平成30年7月26日（木）
午後1時30分

場所／徳島県立農林水産総合技術支援センター

名西郡石井町石井1660

募集定員

50名

※定員に達しましたら参加受付を終了させていただきますのでお早めにご連絡ください。



がんばっ

とんじょ



高畑さんとメンバー。塩、麴と大豆を混ぜて専用機に入れてきれいにつぶす



蒸した麴を広げる高畑さん



出荷用の箱は三木さんのデザイン

阿南市見能林町南林
農業生産法人株式会社情熱カンパニー
代表取締役社長 三木 義和さん(38)



「カンボジア農園では収穫体験や完熟フルーツでジュースづくりを楽しむことができます」と話す三木さん

「それなら私たちのグループで造って販売しよう」と思い付いた高畑さんらは、みそを造っていた時の経験を生かしてみそ造りをするに。当時の自家製みそは、保存が良くようにと塩分を多く入れた塩辛いものが主流で、家ごとに味や風味の違いがある。

最初は、自分が思った味にならずに苦労したが、みんなが懐かしいと思える風味で、「このみそ汁を飲むとほっとする。」

「風味と健康を第一に」
「みそ造りは大変ですが、『おいしかったよ。また、頼むわな』と言われると、うれしいものです」と話す高畑さん。なでしこグループは、地域の活性化を目的に現在、高畑さんをはじめ5人で活動している。

仕込んだみそは10カ月ほど熟成させた後、繰り直しの作業を行う。このことで、きめ細かくなる上にコクが出て、味に深みが増すという。今年10月以降に店頭へ並び予定。

高畑・過疎化が進み、今ではあまり造られなくなった農家自家製みそ。三好市井川町農家生活改善推進協議会のなでしこグループ（代表 高畑輝子さん・79）では、「田舎みそを造るちゃん」を造って販売し、山間地域の高齢者に元気を与えている。

「今、一番苦労しているのは原料の購入です。メンバーが高齢になり大豆栽培をしていないので、大豆は仕入れをしています。仕入れ値が高騰する中、みその値段はほぼ据え置き状態です。みんなが待ってくださっていると、なかなか値段は上げられない。厳しいですね」と話す高畑さん。

昔懐かしの田舎みそを製造

新品目にもチャレンジ
天災に負けないように適地適作も

「情熱あれば夢叶う」が会社の理念です」と話す情熱カンパニー代表 三木義和さん（38）は、兵庫県神戸市の人材派遣会社に勤務していたが、日本のTPP（環太平洋連携協定）参加の流れから農業は大きく変革すると予想し、様々なビジネス展開ができる可能性があるとの思いから就農を目指すことに。短期間に小資本で大きな農業の実現を目指し、法人化することを前提に考え、県外の農業法人で2年間研修。その後、阿南市見能林町で2年間の準備期間を経て2014年4月に事業をスタートさせた。

スタッフが自慢できる会社を目指して

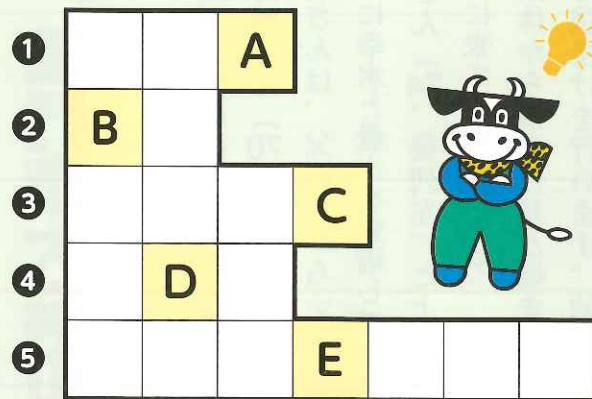
考え、新たな作物の栽培も積極的に取り組んでいる。「毎年新品目にチャレンジしています。台風の影響の少ない野菜やカラフルな野菜など、毎年新しい品目を育てることはスタッフ達にとっても楽しみになっています」と三木さん。2017年には阿南市で約35年ぶりにレンコンを栽培し「阿南れんこん」として販売した。

現在、阿南市の農園では約10畧の耕地で従業員約40名とキャベツやネギ、チンゲンサイを中心に年間10品目を栽培。オーガニックフェスタ2015年農業技術者会議の米養価コンテストのキャベツ部門で最優秀賞を受賞した。三木さんは「ロット、バラエティ、ストーリーの揃った、お客様にとって価値があり、美味しいと思ってもらえる商品を作りたいですね」と話す。

三木さんは、2016年からカンボジアでも事業を展開している。アンコールワットから車で約15分の場所、40畧の耕地で約38品目の果物や野菜、鶏や牛を無化学肥料、無化学農薬のオーガニックで育てている。「農産物の約80%を輸入に頼っているカンボジアでは、自国栽培の野菜が少なく、不安定な不安な物が多い状態です。経済発展と共に安心安全な物を食べたいというニーズが高まっていて、そんなカンボジアの農業の未来を描くことも面白いですよ」と意欲的だ。

今年から神戸での生産がスタートする。阿南市とカンボジアと神戸市を行き来する三木さんは「3つの農園を軌道に乗せて楽しく、情熱的に儲かる会社にしていきたいです」と話してくれた。

①から⑤に当てはまる言葉を答えてください。
さらにA～Eの文字を並び替えて、5文字の言葉にしてください。



ヒント

- ①道端や草陰にひっそりと花を咲かせる姿が控えめで奥ゆかしいことから、花言葉は「謙虚」「誠実」「小さな幸せ」など。○○○の花、咲くころ〜♪
- ②「梅」の「雨」と書いて「○○」、じめじめと湿気が多くて嫌な時期ですね
- ③陰暦の6月のこと。田植えにたくさんの水が必要な月という意味
- ④渦潮の大きさは世界一！「鳴門の渦潮」の世界○○登録を目指した取り組みが実施されています
- ⑤紀行文「おくのほそ道」が有名な江戸時代の俳人、三重県伊賀の出身で忍者説もあります

応募方法

※応募はがきは抽選以外の目的には使用いたしません。 ※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。
※ご意見・ご感想等は氏名を省略し本誌に掲載させていただく場合がございます。

A～Eの文字を並び替えて
5文字の言葉にしてください。

答え

ハガキに問題の答え、住所・氏名・年齢・電話番号、ご意見、ご感想をご記入の上、お送りください。正解者の中から5名様に抽選で自然派ハム工房リーベフ라우さんの「無塩せきハム・ソーセージ5種セット」をプレゼントいたします。

平成30年6月29日(金)必着

62 7708054

徳島市山城西
二丁目74番地
NOSAI 徳島
広報係 行

- 答え
- 氏名(年齢)
- 住所
- 電話番号
- ご意見・ご感想

前回の答えは
「おとしだま」でした。
たくさんのご応募
ありがとうございました。



リーベフ라우の「無塩せきハム・ソーセージ5種セット」をプレゼント



問い合わせ先

名西郡石井町高川原字高川原 2268-3
電話 088-637-4567
メールアドレス liebe@nmt.ne.jp

NOSAIクイズに正解された方の中から5名様に、石井町の自然派ハム工房リーベフ라우の「無塩せきハム・ソーセージ5種セット」をプレゼントします。自社農場で大切に育てた新鮮な豚肉だけを使ってできた人気の無添加商品のセット。商品は冷凍でお届けいたします。ご利用になる前日より、冷蔵庫で解凍していただくことにより、美味しく召し上がっていただけます。

とびきりおいしいハム、ソーセージ、ウインナーセット、ぜひご応募ください。

ノーサイ君のコーナー



クイズと一緒に
寄せられた
ご意見・ご感想を
紹介します。

毎回、組合広報紙は楽しみに見えています。特に今回「木頭ゆず」の記事で病虫害対策や消毒などして美味しい味、香りにする為、大変な苦勞をしているのに感心させられ頭が下がる思いです。これからも頑張ってください。

板野郡 男性 70 歳

NOSAI でトラクターの共済に入り、除草用のハンマーナイフモアを借りて安価なので非常に助かっています。

阿波市 男性 61 歳

年末年始にたくさんみかんを頂いておいしく食べていました。今回、みかん大福の作り方があったので早速作ってみました。おいしかったです。

吉野川市 女性 66 歳

仕事を退職したので、はじめてゆっくり広報を拝見しました。県内のいろいろな取り組みや名産を知ることができて面白かったです。

三好郡 女性 55 歳

作物の生産、保存、出荷また、講習会、研修会等の情報は参考になります。水稻栽培講習会に参加しておいしい米作りについて学び、取り組んでおります。

徳島市 男性 70 歳



たっぷりキャベツの簡単ポトフと キャベツシューマイ

今回のこだわり素材



今回は阿南市見能林町
情熱カンパニー代表
三木 義和さん(38)の

「キャベツ」

を使ったレシピを紹介!



キャベツを食べて
胃腸を健康に!

「春キャベツ」を
使用するときは早く煮えるので
煮加減を調整してください。

日本野菜ソムリエ協会 (HP: vege-fru.com)
徳島地域校主催・Amuse 合同会社代表
高井 綾子さんのレシピ
(野菜ソムリエの資格が徳島で取れます!)

たっぷりキャベツの簡単ポトフ

材料(2~3人分)

- キャベツ 1/2個 (小さければ丸ごとでも)
- 人参 5cm くらい
- スナップエンドウ 10本
- ウインナーソーセージ 8本 くらい (お好みで)
- 水 4 カップ
- 鶏がらスープの素 大さじ 2 (お好みでコンソメや和風でも可)
- 塩 小さじ 1/2
- 粗挽きこしょう・塩 お好みで少々

作り方

- ① キャベツを芯をつけたまきし切りにする。スナップエンドウはすじを取っておく。人参は食べやすい大きさにスライスする。
- ② 鍋に、キャベツ、人参、水、鶏がらスープの素を入れ、蓋をして煮だしたらさらに中火で約5分。
- ③ ウインナーソーセージ、スナップエンドウ、塩を加えて煮る。
- ④ 器に盛り、好みで粗挽きこしょうと塩をふる。



キャベツシューマイ

材料(2~3人分)

- キャベツの葉 3~4枚 (大きさを調整)
- シューマイのタネ
豚ひき肉 200g
長ネギ 1/2本 (みじん切り)
生姜すりおろし・酒・片栗粉 各小さじ 1
塩・こしょう 少々
しょうゆ 大さじ 1

作り方

- ① キャベツの葉1枚を4等分にカットして茹でる。しんなりしたら取り出し、水分をふき取る。
- ② シューマイのタネを粘りが出るまでよく練り、キャベツの葉の枚数分に分ける。
- ③ キャベツの葉の片面に片栗粉をふり、タネをまいていく。
- ④ 蒸し器かレンジで5分から7分ほど加熱する。
※あまり蒸しすぎるとキャベツの葉の色が悪くなります。



紙の紹介

鳴門市大麻町

ばんどうひであき
板東秀明さん・久子さん

ナシの花が満開の中、授粉作業を行うのは、鳴門市大麻町の板東秀明さん（70、表紙写真前列右）と妻の久子さん（69）。板東さんは、父の代からナシ栽培を始めて60年、約30アの園地に幸水と豊水を栽培しています。毎年作業には、板東広芳さん（74、後列左）と上野進さん（72、後列右）らが手伝いに来てくれています。

5月の連休から摘果作業が始まり、6月から7月中旬までにかけて袋掛けを行います。約1か月後に収穫し、12月に入って剪定作業と一年中作業は続きます。板東さんは「この辺りだけで13戸あったナシ農家は今では3戸だけ。作業は大変ですが、こうしてみんなで仲良く、元気でいられるのが一番。ナシ栽培は健康のバロメーターですね」と話してくれました。



農業共済新聞を

購読しませんか

NOSAIでは農家・組合員向けに『農業共済新聞』を毎週水曜日に発行しております。NOSAI制度の仕組みや事業を分かりやすく説明し、制度の見直しや収入保険制度加入についてなど、適切な情報を提供しています。また、最新の営農技術や全国各地の生産者の創意工夫などを紹介しており、「四国版」では、四国各地の生産者の活動など身近な話題が満載です。購読料は年間4680円です。

お申し込みは、各支所でも受け付けています。ぜひご購読ください。



月4回

毎週水曜日 発行

本所 徳島市山城西二丁目74番地
(家畜診療所)

南部支所 阿南市桑野町中野120番地1

東部支所 名西郡石井町高川原高川原64番地1

西部支所 美馬市脇町大字猪尻字西上野115番地1

NOSAI 徳島ホームページ <http://www.nosai-tokushima.jp/>

TEL 088-622-7731 / FAX 088-622-4315

TEL 088-624-7461 / FAX 088-624-7464

TEL 0884-21-1050 / FAX 0884-21-1055

TEL 088-675-0120 / FAX 088-675-0181

TEL 0883-52-3301 / FAX 0883-52-3387

